



# 英泉通信



2017年  
9月号

今年の夏も、子ども達の頑張り、素晴らしさに心が震えました。  
毎年恒例の英泉塾夏合宿、「EISEN 受験必勝マインド In 尾瀬」。

3泊4日の猛特訓勉強合宿は、受験生の学力向上という目的以外にも、  
受験生の自律的行動の促進、意識変革をコンセプトとした、  
全国でも例を見ない教育指導法を取り入れた英泉塾自慢の合宿プログラムです。

子どもの「自主・自律・自発・自省・自学」を引き出す徹底した教育コーチング指導。

自らが望む未来を思い描き、望む未来を手に入れるために必要な行動を自らが選択する、  
行動強化のNLPワークショップ。

右脳と左脳を活性化させる NAP TIME。

最先端の教育手法を取り入れた加速学習を体感した生徒達は、  
皆一様に、自分の秘めた力に驚き、成長に喜びを感じ、  
学びの意義や学びの目的、そして目標を真剣に考え始めます。



想像できるでしょうか？

3泊4日の勉強合宿で、誰一人として先生に怒られた生徒がいないんです。  
89人が共に学ぶ大教室で、私語をする生徒がいないんです。  
朝から夜中まで勉強していながら、子ども達から笑顔が絶えないんです。

誰に命令された訳でもなく、子ども達は自分自身のため、  
そして自分を支えてくれているご家族の期待に応えるため、  
歯を食いしばって必死に勉強しているんです。

人間って偉大な生き物だって、子ども達から教わりました。  
そして、子どもって、本当に美しい生き物だって、心の底から思います。

異論のある方もいらっしゃるかもしれませんが、

## 一人ひとりを生かす教育 英泉塾

---

確信をもってお伝えしたいことがあります。

それは、

「全ての子どもが、とてつもなく素晴らしい可能性を秘めている！」

「全ての子どもが、常により善い成長を自ら願っている！」

ということです。

これはあなたのお子様も決して例外ではありません。

自らの意志で、より悪しき方向に成長しようとする子どもはいないはずで

たとえ今、勉強に苦勞していたとしても、  
たとえ今、親子関係や人間関係に苦勞していたとしても、  
たとえ今、自分の感情を持って余していたとしても、  
心の底では、子どもは願っているんです。  
より善い自分の成長を、自分の幸せを、  
そして自分を支えてくれている大切な人の幸せを・・・



夏期講習が終わり、すぐに教職員会議を行いました。

そこで英泉塾教職員全員が改めて確認したことがあります。

「子どもの幸せを心から願って、子どもへの愛情を抱き続けること」

「子どもの幸せを心から願って、子どもの可能性を信じ続けること」

「子どもの幸せを心から願って、生命への畏敬の念を抱き続けること」

「子どもの幸せを心から願って、教育への情熱を抱き続けること」

そして、

「プロフェッショナルとして、英泉塾教師として、

自分自身の誇りにかけて、子どもの成績・学力を圧倒的に上げるということ」

成績を上げられない塾は塾でない。

しかし、「心」を育てないところに真の教育はない。

私達は、必ずあなたのお子様の学力・成績を上げます！

私達はあなたのお子様の人間的成長と幸せな未来の実現を全力でサポートします！

私達は、信頼してお子様を預けてくださった保護者様の期待に必ず応えます！

これが、私達、英泉塾教職員の「使命」です。

私達は、目の前の全ての子どもの幸せのために、「教育」に命を使います。

英泉塾副塾長 安田卓史

## 英泉塾・保護者会レポート

去る7月17日(祝・月)午前中に『中3親子進学セミナー』、午後には『中1・中2・小学生学力向上セミナー』を、そして、9月9日(土)には『中3保護者進学セミナー』を別所沼会館にて開催いたしました。その様子を、写真と保護者様の感想で紹介させていただきます。



### 《 7月・中3親子進学セミナー 》

- いよいよ受験だ！という気持ちになりました。
- 高校卒業後のことも考えて高校を決めようと考えていたところでしたので、高校進学後のお話が聞けてためになりました。
- 先生方の熱意と子供の闘志を感じられてよかったです。
- 受験の仕組みと流れがわかってよかったです。
- 子どもと一緒に参加して、コミュニケーションがとれてよかった。
- 志望校の決め方、受験に対する姿勢、親の心構え、すべてわかったので大変参考になりました。
- 『夢実現シート』を書くことによって、日ごろ面と向かって言うことのできないようなことを息子に伝えられました。
- 親子で一緒に楽しく受験にチャレンジできそうです。

### 《 9月・中3保護者進学セミナー 》

- 高校の先生から直接お話が聞けて、子どもにすすめたい高校が見つかりました。学校ごとのカラーがわかりました。
- 志望していなかった高校の話もきけて、選択肢が増えました。
- 高校進学後のことも考えていなくては、と思えました。
- 短時間で5つの学校の特色や目安がわかりました。学校案内を見るだけではわからない学校の様子が、比較しながら聞けたので、今後の説明会などの参考にしたいと思いました。
- 初めての受験で、わからないことが多い中、大変ためになり、親も今まで以上に意識を高めていかなければいけないし、子どもに伝えていこうと思いました。
- いよいよ本気で情報収集しなくては、と気づきました。
- 自分で悩んで迷って判断することが大切で、その後の人生にかかわってくるのだなあと改めて実感できるようなお話でした。